

前回の議事内容と主な意見

前回の議事内容

第10回 令和7年12月12日開催

■報告事項

(1) 要綱改正について

○中央区

- ・要綱改正（構成員の追加）についての説明（区）

(2) 各事業の進捗などについて

○首都高速道路㈱

- ・首都高地下化事業の進捗状況について報告（首都高速道路㈱）

○日本橋一丁目中地区市街地再開発組合

- ・竣工予定延期について報告（日本橋一丁目中地区市街地再開発組合）

○一般社団法人日本橋リバーウォークエリアマネジメント

- ・活動内容について報告（（一社）日本橋リバーウォークエリアマネジメント）

■議事

(1) 今後の日本橋周辺のスケジュール等について

- ・今後の日本橋周辺のスケジュール、日本橋船着場の仮移設に伴う施設整備、日本橋川沿い再開発5地区における検討状況について説明（区・日本橋川利活用協議会事務局（5地区正副理事長会事務局））

主な意見

- ・ 既存の観光案内所について利活用できないか。
→観光案内機能が中地区へ移転した後、日本橋1丁目1・2番地区の工事と合わせて花の広場の整備を行うこととなり、建物を解体することとなるが、解体までの間の現建物の活用方法については関係者とともに考えていきたい。（区）
- ・ （日本橋川沿い再開発5地区における植樹について）”ソメイヨシノ”に決定した経緯。また、5地区で四季を感じられる植栽にしたかどうか。日本橋ならではのものを作り上げないと人が来てくれない。
→「滝の広場」にも“ソメイヨシノ”があるので、そういったところと一体的にという考えがあることも聞いている。公開空地等も緑が入ってくると思うので、その辺りでも四季を楽しめる形になればいいと思う。（区）
→桜の種類を総合的に考え、維持管理で融通が利き見た目も馴染む”ソメイヨシノ”とした。また、四季ごとに枝ぶりの変化し目にも楽しい樹種ではないかと考えた。（日本橋川利活用協議会事務局）
- ・ 2040年には日本橋の高架橋も取り除かれ、まちは綺麗になっている中、日本橋川の水質浄化完了は2040年以降でよいのか。
→日本橋川は神田川から分派する河川なので、広範囲で連携する必要があり、抜本的な対策が見出しにくいのが、水質浄化の対策事例を調査しながら対策を考えていきたい（都）